

平成31年度
専攻科学生募集要項
入学案内

推薦 社会人特別選抜	出願期間	平成30年5月8日(火)～5月11日(金)
	面接試験日	平成30年5月19日(土)
	合格者発表	平成30年5月25日(金) 午前10時
学力	出願期間	平成30年5月29日(火)～6月1日(金)
	試験日	平成30年6月16日(土)
	合格者発表	平成30年6月22日(金) 午前10時



NIT, Suzuka College

独立行政法人 国立高等専門学校機構

鈴鹿工業高等専門学校

〒510-0294 三重県鈴鹿市白子町

TEL 059-368-1739

FAX 059-368-1738

<http://www.suzuka-ct.ac.jp>

目 次

平成31年度専攻科学生募集要項

1	鈴鹿工業高等専門学校専攻科について	1
	(1) 専攻科の設置及び改組	
	(2) 専攻科の教育方針	
2	アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	1
	(1) 求める志願者像	
	(2) 入学者選抜方針	
3	複合型生産システム工学プログラムの推進	2
4	専攻の入学定員及びコース等説明	2
	(1) 入学定員	
	(2) コース説明	
	(3) グローバルエンジニアプログラム	
5	修業年限	3
6	募集人員	3
7	選抜の方法	3
8	推薦による選抜	3
	(1) 出願資格	
	(2) 入学願書受付	
	(3) 出願手続	
	(4) 選抜の実施方法	
	(5) 面接試験日時及び場所	
	(6) 合格者の発表	
	(7) 入学確約書の提出	
	(8) 「推薦による選抜」に合格しなかった者の取扱い	
	(9) 入学手続	
	(10) その他の注意事項	
9	社会人特別選抜	6
	(1) 出願資格	
	(2) 入学願書受付	
	(3) 出願手続	
	(4) 選抜の実施方法	
	(5) 面接試験日時及び場所	
	(6) 合格者の発表	
	(7) 入学確約書の提出	
	(8) 「社会人特別選抜」に合格しなかった者の取扱い	
	(9) 入学手続	
	(10) その他の注意事項	

1 0	学力試験による選抜	9
	(1) 出願資格	
	(2) 入学願書受付	
	(3) 出願手続	
	(4) 選抜の実施方法	
	(5) 試験日時及び場所	
	(6) 合格者の発表	
	(7) 入学確約書の提出	
	(8) 入学手続	
	(9) その他の注意事項	
1 1	入学前に修得した教科内容の確認等について	1 2
1 2	個人情報の取扱いについて	1 2
1 3	入試情報の提供について	1 2
1 4	その他	1 2

専攻科入学案内

1	教育課程及び修了要件	1 3
2	学士の学位の取得	1 6
3	入学時に必要な経費（予定額）	1 6
4	入学料・授業料の免除	1 6
	(1) 入学料の免除	
	(2) 授業料の免除	
5	奨学金制度	1 7
6	学寮	1 7
7	修了後の進路実績	1 8

平成31年度専攻科学生募集要項

1 鈴鹿工業高等専門学校専攻科について

(1) 専攻科の設置及び改組

高等専門学校制度は、工業技術の発展を支える実践的技術者の養成を目指す高等教育機関として昭和37年に創設されました。平成3年7月「学校教育法の一部を改正する法律」に基づき、主として高等専門学校を卒業した方を対象に、より高度な教育・研究指導を行い、研究開発能力、創造力をもった実践的技術者を育成するとともに、社会人技術者を対象にリフレッシュ教育を行うことをも目的として専攻科制度が創設されました。本校専攻科は、平成5年4月に電子機械工学専攻及び応用物質工学専攻の2専攻で編成され設置されました。

平成29年4月から、専攻科の高度化を図るため、異分野の融合・複合化により境界領域的な新分野に対し、各専門分野で培った高い技術を発展させるとともに、次世代の新技术を創成できる広い視野と幅広い知識を有した創造的実践的技術者を育成するため、1専攻（総合イノベーション工学専攻）3コース（環境・資源コース、エネルギー・機能創成コース、ロボットテクノロジーコース）に改組しました。

(2) 専攻科の教育方針

科学技術の高度化と国際化の進展により、技術者教育を担う高等専門学校には、新たな展開が求められています。技術の高度化・融合化を踏まえ、高度な専門技術・研究開発能力と共に多分野の幅広い基礎技術をあわせもち、さらに、優れた倫理観、グローバル観を身につけた技術者の輩出が強く望まれています。このため、グローバルエンジニアプログラムを設置し、グローバルに通用する高度な技術を持ち、リーダーシップを兼ね備えた人材を育成します。

そこで、本校専攻科では、次のような教育方針に基づき、科学技術の分野でグローバルに活躍できる実践的技術者の育成をめざしています。

- ① 幅広い基礎技術と高度な専門知識を有し、広い視野から社会の変化に的確に対応できる技術者の育成
- ② 新しい価値を創造する力を備え、研究開発能力、課題探求能力を有し、社会に貢献できる意欲的な技術者の育成
- ③ 社会に対する責任を自覚でき、優れた倫理観をもった技術者の育成
- ④ 日本語及び英語によるコミュニケーション能力をもった技術者の育成

2 アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

(1) 求める志願者像

- ・ 科学技術の発展に寄与する意欲のある人
- ・ 自らの向上をめざして継続的に自己学習を行う意欲・適性のある人
- ・ 論理的に物事を考える適性を持つ人
- ・ 豊かな想像力を持ち、何事にも積極的に挑戦する意欲・適性のある人
- ・ 広い視野を持ち、将来、国際社会で活躍する意欲・適性のある人

(2) 入学者選抜方針

本校専攻科では、科学技術の分野でグローバルに活躍できる実践的技術者の育成を目的とし、専攻科修了時にこの目的を達成できる高い可能性をもつ学生の選抜を基本とします。

このため、学校長等の推薦による選抜及び社会人特別選抜においては、科学技術の発展や国際社会への貢献に向けて継続的に学習しようとする意欲、論理的思考能力などの適性、専門分野に関する基礎知識などを面接試験により評価し、推薦書（社会人特別選抜の場合は業績調書）及び調査書の内容と併せて総合評価します。

学力選抜においては、グローバルに活躍できる実践的技術者となるために必要な基礎的知識をTOEIC (Test of English for International Communication : TOEIC IPを含む) またはTOEFL (Test of English as a Foreign Language) iBT のスコアと数学の筆記試験により評価し、調査書の内容による意欲、適性、人物及び専門基礎知識の評価と併せて総合評価します。

3 複合型生産システム工学プログラムの推進

本校専攻科では前記の教育方針のもと、グローバルに活躍できる創造性豊かな実践的技術者を育成するための教育を行っています。

また、絶え間ない教育システムの改善・向上を目指し、日本技術者教育認定機構 (Japan Accreditation Board for Engineering Education : 略称 JABEE) の認定を受けた「複合型生産システム工学プログラム」(学科第4, 5学年及び専攻科1, 2年次における4年間の教育プログラム) を推進しています。詳しくは鈴鹿高専ウェブページ <http://www.suzuka-ct.ac.jp> をご覧ください。

なお、JABEE の認定プログラムを修了した場合には、技術士第一次試験が免除されます。

4 専攻の入学定員及びコース等説明

(1) 入学定員

総合イノベーション工学専攻	24名
環境・資源コース	
エネルギー・機能創成コース	
ロボットテクノロジーコース	

(2) コース説明

環境・資源コース

地球温暖化や酸性雨に代表される環境問題、自然環境破壊抑制のための環境保全、バイオマス・鉱物・水・生物・海洋等各種天然資源の有効利用、環境調和型資源リサイクルによる循環型社会の構築等を行うために、機械、電気・電子、情報・通信、生物、化学、材料等の幅広い分野の中から複数の分野を融合・複合させた分野横断的教育プログラムで達成される能力を身につけた創造的実践的技術者を育成します。

エネルギー・機能創成コース

水素エネルギーを含む次世代の新エネルギー開発，その安定供給，輸送や利用における効率化や関連機能材料等に関わる技術開発を行うために，機械，電気・電子，情報・通信，生物，化学，材料等の幅広い分野の中から複数の分野を融合・複合させた分野横断的教育プログラムで達成される能力を身につけた創造的実践的技術者を育成します。

ロボットテクノロジーコース

自身の専門分野を軸としてロボットを構成する技術を高度化し，イノベーションの創出や革新的な応用技術を社会に還元するために，機械，電気・電子，情報・通信，生物，化学，材料等の幅広い分野の中から複数の分野を融合・複合させた分野横断的教育プログラムで達成される能力を身につけた創造的実践的技術者を育成します。

(3) グローバルエンジニアプログラム

グローバルエンジニアとして求められている英語力，交渉力，企画力，実行力，経営力，マネジメント力，さらに専門分野の異なる学生が共に課題に取り組むことで順応力および強靱さ，優れた人間力を涵養します。専攻科修了時において，「上級英会話」，「グローバル・リーダー論」，「国際関係論」，「国際インターンシップ」の単位を修得し，TOEIC スコア 650 以上であれば，本プログラムを修了できます。

5 修業年限

2年

6 募集人員

総合イノベーション工学専攻 24名

7 選抜の方法

入学者の選抜は，次のとおり行います。

選 抜 区 分	選 抜 期 日
推薦による選抜	平成30年5月19日（土）
社会人特別選抜	
学力試験による選抜	平成30年6月16日（土）

8 推薦による選抜

(1) 出願資格

平成31年3月高等専門学校を卒業見込みの者で，在籍学校長が学業・人物ともに優れていると認め推薦する者

(2) 入学願書受付

期 間	平成30年5月8日(火)から5月11日(金)まで。 郵送の場合も5月11日(金)午後4時30分必着とします。
受付時間	午前9時から午後4時30分まで。
場 所	〒510-0294 三重県鈴鹿市白子町 鈴鹿工業高等専門学校 学生課入試係

(3) 出願手続

①検定料の振込(振込期間:平成30年5月1日(火)～5月11日(金))

出願者は、本校所定の「振込依頼票」に必要事項を記入し、**検定料16,500円**を添えて最寄りの銀行から本校指定の送り先(振込依頼票に記載)へ電信扱いで振り込んでください(現金自動預払機(ATM)による振込は不可)。ゆうちょ銀行から振り込む場合は、振込依頼票が異なります。詳細は巻末をご覧ください。

振込後、次の出願書類を願書受付期間中に持参又は郵送してください。

②出願に必要な書類等

書 類 等	摘 要
入 学 願 書	本校所定の様式(推薦選抜用)に必要事項を記入してください。
写 真 票	写真票に貼る写真は、出願前3ヶ月以内に撮影した上半身・正面・脱帽・無背景のものとしします。(縦4cm×横3cm)
受 験 票	受験票(推薦選抜用)の氏名欄は必ず自署してください。
調 査 書 1	本校所定の様式を使用し、在籍学校長が作成したもの。 成績証明書を添付すること。
調 査 書 2	本校所定の様式を使用し、志願者が作成したもの。
推 薦 書	本校所定の様式を使用し、在籍学校長が作成したもの。 (鈴鹿工業高等専門学校卒業見込みの者は、在籍学科長が推薦するものとする。)
TOEIC(または TOEFL iBT) スコア	出願2年以内に受験した、TOEIC公開テスト結果(Official Score Certificate)又はTOEIC IPテスト結果(Score Report)、TOEFL iBT公式スコアレポート(Official Score Report)。 TOEIC Official Score Certificate, TOEIC IP Score Report, TOEFL iBT Official Score Reportは、受験票送付の際に返還します。
受験票送付用 封筒 (長3封筒)	志願者の郵便番号・住所・氏名を明記し、672円(速達・簡易書留郵便料を含む)切手を貼ったもの。 (願書を直接持参する場合は不要です)
宛名シール	合格通知等を受ける郵便番号・住所・氏名を記入してください。
そ の 他	日本国籍を有しない者は、市区町村長発行の外国人登録証明書(在留資格が明示されたもの)又は在留カードの写し(表・裏)を提出してください。

【出願上の注意事項】

- ア 出願書類を郵送する場合は、封筒の表に「専攻科出願書類在中」と朱書きし、「書留郵便」又は「簡易書留郵便」で出願期間内に必着するよう手続きを行ってください。
- イ 出願書類に記入漏れ等の不備がある場合は受理しません。
- ウ 書類提出後は、記載事項の変更は認めません。
- エ TOEIC（または TOEFL iBT）スコアを除く受理した書類及び検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
- オ 出願書類に事実と異なる記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

（４）選抜の実施方法

入学者の選抜は、在籍学校長等からの推薦書と調査書及び面接試験を総合評価して行います。面接試験では受験者が専攻科入学後に行いたい研究等について、パワーポイント等を用いて5分間程度のプレゼンテーションを行い、その発表内容に関連した事項等についての口頭試問が課せられます。その結果をアドミッション・ポリシーに則り、意欲、適性、人物及び専門基礎知識の観点から200点満点で評価します。

（５）面接試験日時及び場所

- ① 日 時 平成30年5月19日（土）午前10時
- ② 場 所 鈴鹿工業高等専門学校

（６）合格者の発表

平成30年5月25日（金） 午前10時

本校校内に合格者の受験番号を掲示するとともに、同日、合格者あてに合格通知書を発送します。

当日、午前10時以降に本校ウェブページに合格者の受験番号を掲載します。

ウェブページアドレス [http:// www.suzuka-ct. ac. jp](http://www.suzuka-ct.ac.jp)

電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

（７）入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、平成30年6月8日（金）午後5時までに「入学確約書」を提出してください。期限までに「入学確約書」を提出しない者は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

（８）「推薦による選抜」に合格しなかった者の取扱い

「推薦による選抜」の結果合格しなかった者で「学力試験による選抜」を希望する者は、再度本校所定の「振込依頼票」に必要事項を記入し、検定料16,500円を添えて最寄りの銀行から本校指定の送り先（振込依頼票に記載）へ電信扱いで振り込む必要があります（現金自動預払機（ATM）による振込は不可）。

振込後，9 ページ以降に記載の「学力試験による選抜」にかかる出願手続きを行ってください。

(9) 入学手続

入学予定者あてに，平成31年3月頃通知します。

(10) その他の注意事項

- ① 受験票は，入学願書を受理したのち本人あてに交付又は郵送します。
この受験票は試験当日必ず持参してください。
- ② 出願書類提出後，住所又は郵便受取先を変更したときは，ただちに，本校学生課入試係に受験番号及び氏名を明記のうえ届け出てください。

9 社会人特別選抜

(1) 出願資格

出願時において社会人としての経験を1年以上有する者で，次のいずれかに該当する者

- ① 高等専門学校を卒業した者
- ② 短期大学を卒業した者
- ③ 学校教育法第132条の規定による専修学校の専門課程を修了した者
- ④ 外国において，学校教育における14年の課程を修了した者
- ⑤ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者

(2) 入学願書受付

期 間	平成30年5月8日（火）から5月11日（金）まで。 郵送の場合も5月11日（金）午後4時30分必着とします。
受付時間	午前9時から午後4時30分まで。
場 所	〒510-0294 三重県鈴鹿市白子町 鈴鹿工業高等専門学校 学生課入試係

(3) 出願手続

- ① 検定料の振込（振込期間：平成30年5月1日（火）～5月11日（金））
出願者は，本校所定の「振込依頼票」に必要事項を記入し，**検定料16,500円**を添えて最寄りの銀行から本校指定の送り先（振込依頼票に記載）へ電信扱いで振り込んでください（現金自動預払機（ATM）による振込は不可）。ゆうちょ銀行から振り込む場合は，振込依頼票が異なります。詳細は巻末をご覧ください。
振込後，次の出願書類を願書受付期間中に持参又は郵送してください。

② 出願に必要な書類等

書 類 等	摘 要
入 学 願 書	本校所定の様式(社会人選抜用)に必要事項を記入してください。
写 真 票	写真票に貼る写真は、出願前3ヶ月以内に撮影した上半身・正面・脱帽・無背景のものとしします。(縦4cm×横3cm)
受 験 票	受験票(社会人選抜用)の氏名欄は必ず自署してください。
調 査 書 1	本校所定の様式を使用し、出身学校長又は学長が作成したもの。成績証明書を添付すること。
調 査 書 2	本校所定の様式を使用し、志願者が作成したもの。
業 績 調 書	本校所定の様式(600字詰)に、次により本人が記入してください。企業在籍者及び企業退職者は、そこでの勤務業績。これ以外の者は、出身学校における業績(卒業研究等)の概要。
TOEIC(または TOEFL iBT) スコア	出願2年以内に受験した、TOEIC公開テスト結果(Official Score Certificate)又はTOEIC IPテスト結果(Score Report)、TOEFL iBT公式スコアレポート(Official Score Report)。 TOEIC Official Score Certificate, TOEIC IP Score Report, TOEFL iBT Official Score Reportは、受験票送付の際に返還します。
受 験 承 諾 書	本校所定の様式を使用し、所属の長が作成したもの。(入学時に企業等に在職のまま入学し専攻科修了後、復職する者のみ提出してください。入学時に企業等を退職して入学する者は不要)
受験票送付用 封筒 (長3封筒)	志願者の郵便番号・住所・氏名を明記し、672円(速達・簡易書留郵便料を含む)切手を貼ったもの。 (願書を直接持参する場合は不要です)
宛名シール	合格通知等を受ける郵便番号・住所・氏名を記入してください。
そ の 他	日本国籍を有しない者は、市区町村長発行の外国人登録証明書(在留資格が明示されたもの)又は在留カードの写し(表・裏)を提出してください。

【出願上の注意事項】

- ア 出願書類を郵送する場合は、封筒の表に「専攻科出願書類在中」と朱書きし、「書留郵便」又は「簡易書留郵便」で出願期間内に必着するよう手続きを行ってください。
- イ 出願書類に記入漏れ等の不備がある場合は受理しません。
- ウ 書類提出後は、記載事項の変更は認めません。
- エ TOEIC(またはTOEFL iBT)スコアを除く受理した書類及び検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
- オ 出願書類に事実と異なる記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

(4) 選抜の実施方法

入学者の選抜は、出身校の調査書と勤務先等での業績調書及び面接試験を総合

評価して行います。面接試験では受験者が専攻科入学後に行いたい研究等について、パワーポイント等を用いて5分間程度のプレゼンテーションを行い、その発表内容に関連した事項等についての口頭試問が課せられます。その結果をアドミッション・ポリシーに則り、意欲、適性、人物及び専門基礎知識の観点から200点満点で評価します。

(5) 面接試験日時及び場所

- ① 日 時 平成30年5月19日(土) 午前10時
- ② 場 所 鈴鹿工業高等専門学校

(6) 合格者の発表

平成30年5月25日(金) 午前10時

本校校内に合格者の受験番号を掲示するとともに、同日、合格者あてに合格通知書を発送します。

当日、午前10時以降に本校ウェブページに合格者の受験番号を掲載します。

ウェブページアドレス [http:// www.suzuka-ct. ac. jp](http://www.suzuka-ct.ac.jp)

電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

(7) 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、平成30年8月24日(金)午後5時までに「入学確約書」を提出してください。なお、期限までに「入学確約書」を提出しない者は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

(8) 「社会人特別選抜」に合格しなかった者の取扱い

「社会人特別選抜」の結果合格しなかった者で「学力試験による選抜」を希望する者は、再度本校所定の「振込依頼票」に必要事項を記入し、**検定料16,500円**を添えて最寄りの銀行から本校指定の送り先(振込依頼票に記載)へ電信扱いで振り込む必要があります(現金自動預払機(ATM)による振込は不可)。

振込後、9ページ以降に記載の「学力試験による選抜」にかかる出願手続きを行ってください。

(9) 入学手続

入学予定者あてに、平成31年3月頃連絡します。

(10) その他の注意事項

- ① 受験票は、入学願書を受理したのち本人あてに交付又は郵送します。
この受験票は試験当日必ず持参してください。
- ② 出願書類提出後、住所又は郵便受取先を変更したときは、ただちに本校学生課入試係に受験番号及び氏名を明記のうえ届け出てください。

10 学力試験による選抜

(1) 出願資格

次のいずれかに該当する者

- ① 高等専門学校を卒業した者又は平成31年3月高等専門学校を卒業見込みの者
- ② 短期大学を卒業した者又は平成31年3月短期大学を卒業見込みの者
- ③ 学校教育法第132条の規定による専修学校の専門課程を修了した者又は平成31年3月専修学校の専門課程を修了見込みの者
- ④ 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者又は平成31年3月までに修了見込みの者
- ⑤ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者又は平成31年3月までに修了見込みの者
- ⑥ その他、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると本校専攻科において認められた者

なお、機械工学科、電気電子工学科、電子情報工学科、生物応用化学科、材料工学科又はこれらと同等の内容の教育課程を履修している者が望ましい。

(2) 入学願書受付

期 間	平成30年5月29日（火）から6月1日（金）まで。 郵送の場合も6月1日（金）午後4時30分必着とします。
受付時間	午前9時から午後4時30分まで。
場 所	〒510-0294 三重県鈴鹿市白子町 鈴鹿工業高等専門学校 学生課入試係

(3) 出願手続

- ① 検定料の振込（振込期間：平成30年5月21日（月）～6月1日（金））
出願者は、本校所定の「振込依頼票」に必要事項を記入し、**検定料 16,500 円**を添えて最寄りの銀行から本校指定の送り先（振込依頼票に記載）へ電信扱いで振り込んでください（現金自動預払機（ATM）による振込は不可）。ゆうちょ銀行から振り込む場合は、振込依頼票が異なります。詳細は巻末をご覧ください。
振込後、次の出願書類を願書受付期間中に持参又は郵送してください。

② 出願に必要な書類等

書 類 等	摘 要
入 学 願 書	本校所定の様式（学力選抜用）に必要事項を記入してください。

写 真 票	写真票に貼る写真は、出願前3ヶ月以内に撮影した上半身・正面・脱帽・無背景のものとします。(縦4cm×横3cm)
受 験 票	受験票(学力選抜用)の氏名欄は必ず自署してください。
調 査 書 1	本校所定の様式を使用し、在籍(出身)学校長又は学長が作成したもの。成績証明書を添付すること。
調 査 書 2	本校所定の様式を使用し、志願者が作成したもの。
調 査 書 3	本校所定の様式を使用し、志願者が作成したもの。
TOEIC(または TOEFL iBT) スコア	出願2年以内に受験した、TOEIC公開テスト結果(Official Score Certificate)又はTOEIC IPテスト結果(Score Report), TOEFL iBT公式スコアレポート(Official Score Report)。TOEIC Official Score Certificate, TOEIC IP Score Report, TOEFL iBT Official Score Reportは、受験票送付の際に返還します。
受験票送付用 封筒 (長3封筒)	志願者の郵便番号・住所・氏名を明記し、672円(速達・簡易書留郵便料を含む)切手を貼ったもの。 (願書を直接持参する場合は不要です)
宛名シール	合格通知等を受ける郵便番号・住所・氏名を記入してください。
そ の 他	日本国籍を有しない者は、市区町村長発行の外国人登録証明書(在留資格が明示されたもの)又は在留カードの写し(表・裏)を提出してください。

【出願上の注意事項】

- ア 出願書類を郵送する場合は、封筒の表に「専攻科出願書類在中」と朱書きし、「書留郵便」又は「簡易書留郵便」で出願期間内に必着するよう手続きを行ってください。
- イ 出願書類に記入漏れ等の不備がある場合は受理しません。
- ウ 書類提出後は、記載事項の変更は一切認めません。
- エ TOEIC(またはTOEFL iBT)スコアを除く受理した書類及び検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
- オ 出願書類に事実と異なる記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

(4) 選抜の実施方法

入学者の選抜は、筆記試験(数学)、TOEICスコア及び書類審査の結果を総合して行います。

① 筆記試験

数 学(主な出題範囲は以下のとおりとする。)

微 分・・・一変数及び多変数の微分とその応用

積 分・・・一変数及び多変数の積分とその応用

微分方程式・・・常微分方程式

線形代数・・・ベクトルと図形、行列と行列式、複素数平面

基礎数学・・・方程式と不等式、場合の数、確率等

② 評価の方法

筆記試験（数学）及び TOEIC（または TOEFL iBT）スコアは、各 100 点満点で評価します。調査書 1，2，3 は、アドミッション・ポリシーに則り、意欲、適性、人物及び専門基礎知識の観点から 40 点満点で評価します。筆記試験（数学）、TOEIC（TOEFL iBT）スコア及び調査書 1，2，3 の評価を合わせて 240 点満点で評価します。

なお、TOEIC および TOEFL iBT スコアの換算方法は以下に例示します。

TOEIC	290 以下	300	320	350	380	400	450	500	550	600	700	800	860 以上
TOEFL iBT	30 以下	32	33	36	39	40	46	52	57	62	76	88	98
換算点	0	13	28	44	56	60	65	70	75	80	88	96	100

（５）試験日時及び場所

① 日 時

期 日	区 分	時 間
平成30年6月16日（土）	数 学	10：30～12：00

② 場 所

鈴鹿工業高等専門学校

（６）合格者の発表

平成30年6月22日（金） 午前10時

本校校内に合格者の受験番号を掲示するとともに、同日、合格者あてに合格通知書を発送します。

当日、午前10時以降に本校ウェブページに合格者の受験番号を掲載します。

ウェブページアドレス [http:// www.suzuka-ct.ac.jp](http://www.suzuka-ct.ac.jp)

電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

（７）入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、平成30年9月21日（金）午後5時までに「入学確約書」を提出してください。なお、期限までに「入学確約書」を提出しない者は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

（８）入学手続

入学予定者あてに、平成31年3月頃連絡します。

(9) その他の注意事項

- ① 受験票は、入学願書を受理したのち本人あてに交付又は郵送します。
この受験票は試験当日必ず持参してください。
- ② 受験上の注意は、受験票に記載していますが、その他の注意事項は当日試験場に掲示します。
- ③ 出願書類提出後、住所又は郵便受取先を変更したときは、ただちに、本校学生課入試係に受験番号及び氏名を明記のうえ届け出てください。

1 1 入学前に修得した教科内容の確認等について

本校専攻科の教科の受講にあたり、入学者にはあらかじめ定められたいくつかの教科について出身の学校等で修得済みであることが求められています。出身の学科や学校あるいは、選択教科の選択方法によって、これが満足されない可能性がありますので、入学者には入学後、これらの教科について教科書やシラバスなどの提出を求め、修得した内容を確認することがあります。修得内容に不足が存在すると認められる場合は、科目等履修生（有料）などにより単位等を修得する必要があります。

1 2 個人情報の取扱いについて

本校では、入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

1 3 入試情報の提供について

本校では、推薦、社会人及び学力による入学者選抜の入学願書受付期間中、適時入学願書の受付状況をウェブページでお知らせします。

1 4 その他

- (1) 入学志願にあたって、出願資格、志望専攻等で疑問がある場合は、学生課入試係にお問い合わせください。特に短期大学卒業者（見込みを含む）及び専修学校の専門課程修了者（見込みを含む）は事前に照会されることをおすすめします。
- (2) 身体に障がいや有する志願者で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、出願に先立ち学生課入試係まで申し出てください。
- (3) 第2次募集を行うことがあります。詳細については、平成30年10月5日（金）以降に学生課入試係にお問い合わせください。

専攻科入学案内

1 教育課程及び修了要件

専攻科の教育課程は、教養科目、コース共通科目及びコース展開科目で構成されています。
平成30年4月現在における本校専攻科の教育課程を次表に示します。
専攻科を修了するためには、専攻科に2年以上在学し、所定の単位数を取得の上、専攻科の学習・教育到達目標の達成度評価基準を満たす必要があります。

専攻科 教養・コース共通科目

(平成29年度以降入学)

区分	授業科目	単位数	年次別配当		備考	
			1年次	2年次		
教養科目	必修	技術英語Ⅰ	1	1		
		技術英語Ⅱ	1		1	
		英語総合Ⅰ	1	1		
		英語総合Ⅱ	1		1	
		技術者倫理	2	2		
		国際関係論	2		2	
		計	8	4	4	
	選択	経営学	2		2	左記4単位の中から 2単位以上選択
		言語表現学特論	2		2	
		グローバル・リーダー論	2	2		
		上級英会話	2	2		
		海外語学実習Ⅰ	1		1	
		海外語学実習Ⅱ	2		2	
		海外語学実習Ⅲ	3		3	
計	14	4	4			
コース共通科目	必修	代数学特論	2	2		
		環境保全工学	2	2		
		信頼性工学	2	2		
		応用情報工学	2	2		
		センサ工学	2		2	
		物性工学	2		2	
		データベース論	2	2		
		計	14	10	4	
	選択	数理解析学Ⅰ	2	2		左記4単位の中から 2単位以上選択
		数理解析学Ⅱ	2	2		
		化学総論	2	2		
		応用物理学	2	2		
		生命工学	2		2	
		生産設計工学	2		2	
		インターンシップⅠ	2		2	
		インターンシップⅡ	4		4	
		インターンシップⅢ	6		6	
		国際インターンシップⅠ	2		2	
		国際インターンシップⅡ	4		4	
		実践工業数学Ⅰ	1		1	
		実践工業数学Ⅱ	1		1	
		計	32	8	4	
					20	

専門科目

(平成29年度以降入学)

区分	授業科目	単位数	年次別配当		備考			
			1年次	2年次				
コース展開科目	必修	総合イノベーション工学輪講	2		2	同時開講科目		
		総合イノベーション工学実験	4	2	2			
		特別研究Ⅰ	5	5				
		特別研究Ⅱ	7		7			
	コース必修	環境・資源コース	海洋環境学	2			2	
		エネルギー・機能創成コース	次世代エネルギー工学	2			2	
		ロボットテクノロジーコース	実践メカトロニクス	2			2	
	計		24	7	17			
	コース展開科目	選択必修	非破壊検査工学	2	2			2単位以上 修得
			電子材料特論	2			2	
データ処理システム			2		2			
有機化学特論			2	2				
材料物理学			2	2				
環境・資源コース		流体力学特論	2	2		4単位以上 修得		
		電子線機器工学	2		2			
		ヒューマンインターフェース	2		2			
		移動現象論	2		2			
		有機材料工学	2		2			
		エネルギー移送論	2	2				
		マイクロプロセス工学	2	2				
		分子生命科学	2	2				
		資源工学	2	2				
		組織制御学	2	2				
エネルギー・機能創成コース		複合材料工学	2	2		4単位以上 修得		
		制御機器工学	2	2				
		情報通信工学特論	2	2				
		材料強度工学	2		2			
		生体機能工学	2		2			
		エネルギー移送論	2	2				
		マイクロプロセス工学	2	2				
		分子生命科学	2	2				
		資源工学	2	2				
		組織制御学	2	2				
ロボットテクノロジーコース		複合材料工学	2	2		4単位以上 修得		
		制御機器工学	2	2				
		情報通信工学特論	2	2				
		材料強度工学	2		2			
		生体機能工学	2		2			
	流体力学特論	2	2					
	電子線機器工学	2		2				
	ヒューマンインターフェース	2		2				
	移動現象論	2		2				
	有機材料工学	2		2				
計		70	42	28				

専門科目

(平成29年度以降入学)

コース展開科目	選択	電気理論特論	2		2
		化学情報工学	2	2	
		細胞情報科学	2		2
		応用電子回路論	2	2	
		相変態工学	2	2	
		基礎電子化学	2	2	
		エコマテリアル	2		2
	環境・資源コース	複合材料工学	2	2	
		制御機器工学	2	2	
		情報通信工学特論	2	2	
		材料強度工学	2		2
		生体機能工学	2		2
	エネルギー・機能創成コース	流体力学特論	2	2	
		電子線機器工学	2		2
		ヒューマンインターフェース	2		2
		移動現象論	2		2
		有機材料工学	2		2
	ロボット・テクノロジークラス	エネルギー移送論	2	2	
		マイクロプロセス工学	2	2	
		分子生命科学	2	2	
資源工学		2	2		
組織制御学		2	2		
計		44	26	18	
教養科目（必修）開設単位数		8	4	4	
教養科目（選択）開設単位数		14	4	4	
			6		
コース共通科目（必修）開設単位数		14	10	4	
コース共通科目（選択）開設単位数		32	8	4	
			20		
コース展開科目（必修）開設単位数		24	7	17	
コース展開科目（選択必修）開設単位数		70	42	28	
コース展開科目（選択）開設単位数		44	26	18	
開設単位数合計		206	101	79	
			26		
修得単位数	教養科目	必修	8単位		
		選択	2単位		
	コース共通科目	必修	14単位		
		選択	2単位		
	コース展開科目	必修	18単位		
		コース必修	2単位		
		選択必修	8単位		
選択必修及び選択	8単位以上（教養科目及びコース共通科目の選択を含む。）				

2 学士の学位の取得

高等専門学校卒業生等が本校の専攻科で2年以上にわたり62単位以上を修得し、大学改革支援・学位授与機構の審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力を有すると認められた場合は、学士（工学）の学位を取得できます。

※ 大学改革支援・学位授与機構の審査手数料・・・32,000円

3 入学時に必要な経費（予定額）

費目	金額	備考
入学料	84,600円	入学手続き時に納入
授業料	117,300円	年額234,600円の前期分
教科書代	約40,000円	

※1 上記の他、教育後援会会費（前期分15,000円及び入会金10,000円）、傷害共済会費（1年分500円）、日本スポーツ振興センター保護者負担金（1年分1,520円）、諸経費積立金（12,500円）等が必要です。

※2 在学中に授業料改正が行われた場合には、新授業料を適用するスライド制が導入されます。

※3 入寮を許可された場合は、寮費等の経費半期分約40,000円と、入寮時のみ入寮費4,000円、また、別途食費（月平均20,000円）が必要となります。

4 入学料・授業料の免除

（1）入学料の免除

入学前1年以内において、学資負担者が死亡した場合又は入学する者若しくはその学資負担者が風水害等の災害を受けた場合、入学手続き終了までに、必要書類を提出することによって、選考の上、入学料の全額又は半額が免除される制度があります。

（2）授業料の免除

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる者、又は学資負担者が風水害等の災害を受け、納付が困難と認められる者には、必要書類を提出することによって、選考の上、授業料の全額または半額が免除される制度があります。

5 奨学金制度

日本学生支援機構の規定に基づき、学業・人物ともに優れ、かつ健康であって学費の納付が困難と認められる者に対し、本人の申請に基づき、選考の上、日本学生支援機構から奨学金が貸与される制度等があります。

6 学寮

入寮を希望する専攻科生のために学寮が用意されています。ただし収容人数に制限がありますので入寮できない場合もあります。学寮は個室で、快適な生活ができるように各室に外部委託によるLAN接続及び空調設備が設置され、談話室、補食室、洗濯室などの共同諸施設が整っています。また、浴室、食堂も完備されています。

7 修了後の進路実績

専攻科修了後の進路は、大学院への進学又は就職となります。近年は、大学院への推薦入学制度が整備され、進学希望者も増えています。また、就職する学生に対しては566社（平成29年度）もの企業から求人をいただいています。

近年の進学先及び就職先

進学先	就職先	
(国立)	アイシン・コムクルーズ(株)	中菱エンジニアリング(株)
筑波大学大学院	アイシン精機(株)	D I C (株)
千葉大学大学院	アイフォーコム(株)	DMG森精機(株)
東京大学大学院	朝日インテック(株)	デンソーテクノ(株)
東京工業大学大学院	旭化成(株)	東芝産業機器システム(株)
東京医科歯科大学大学院	(株)アドヴィックス	東ソー(株)
電気通信大学大学院	(株)イーテック	東和薬品(株)
長岡技術科学大学大学院	N E C ネットウェア・エンジニアリング(株)	(株)トヨタコミュニケーションシステム
金沢大学大学院	N O K (株)	トヨタテクノカレッジ・イノベーション(株)
岐阜大学大学院	N T N (株)	日東電工(株)
静岡大学大学院	(株)N T T フィールドテクノ	日本車輛製造(株)
名古屋大学大学院	大阪油化工業(株)	日本精工(株)
名古屋工業大学大学院	(株)カネカ	日本特殊陶業(株)
豊橋技術科学大学大学院	川崎重工業(株)	ネットエージェント(株)
三重大学大学院	川重岐阜エンジニアリング(株)	パナソニックエコソリューションズ 電材三重(株)
京都工芸繊維大学大学院	協同油脂(株)	日立オムロン・ミナルソリューションズ(株)
大阪大学大学院	九鬼産業(株)	(株)日立製作所インフラシステム社
岡山大学大学院	湖北工業(株)	(株)日立製作所オートモティブシステムグループ
広島大学大学院	(株)コムデック	(株)日立製作所電力システム社
徳島大学大学院	(株)コロプラ	百五コンピュータソフト(株)
鳴門教育大学大学院	サントリープロダクツ(株)	(株)F I X E R
九州大学大学院	(株)三和化学研究所	富士重工業(株)
九州工業大学大学院	C K D (株)	富士ダイス(株)
北陸先端科学技術大学院大学	J S R (株)	豊和工業(株)
奈良先端科学技術大学院大学	シャープ(株)	(株)前川製作所
(公立)	昭和四日市石油(株)	三重金属工業(株)
大阪府立大学大学院	シンフォニアテクノロジー(株)	(株)三重電子計算センター
情報科学芸術大学院大学	住友電装(株)	ミズノテクニクス(株)
(私立)	セイコーエプソン(株)	三菱電機エンジニアリング(株)
北里大学大学院	ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ(株)	三菱電機ビルテクノサービス(株)
慶応義塾大学大学院	太陽化学(株)	(株)ミヤケ
早稲田大学大学院	大陽日酸(株)	(株)ミルボン
鈴鹿医療科学大学大学院	(株)大同分析リサーチ	美和ロック(株)
立命館大学大学院	T A N A K A ホールディングス(株)	矢崎総業(株)
	中外製薬工業(株)	ヤマザキマザック(株)
		(株)ロンビック

受験生のみなさんへ

以下の出願書類は、本校ウェブページの入試情報からダウンロードできます。

・推薦選抜

入学願書	(ワードファイル)
調査書 1	(ワードファイル)
調査書 2	(ワードファイル)
推薦書	(ワードファイル)

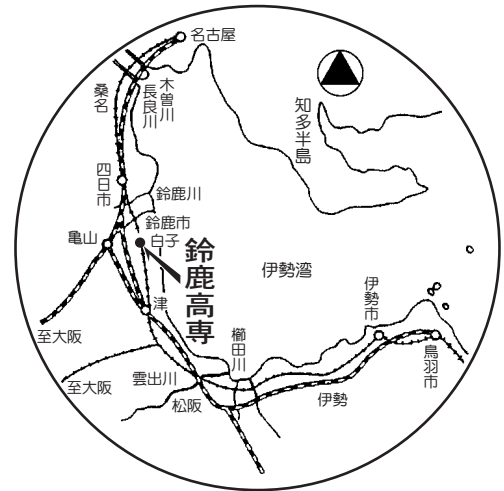
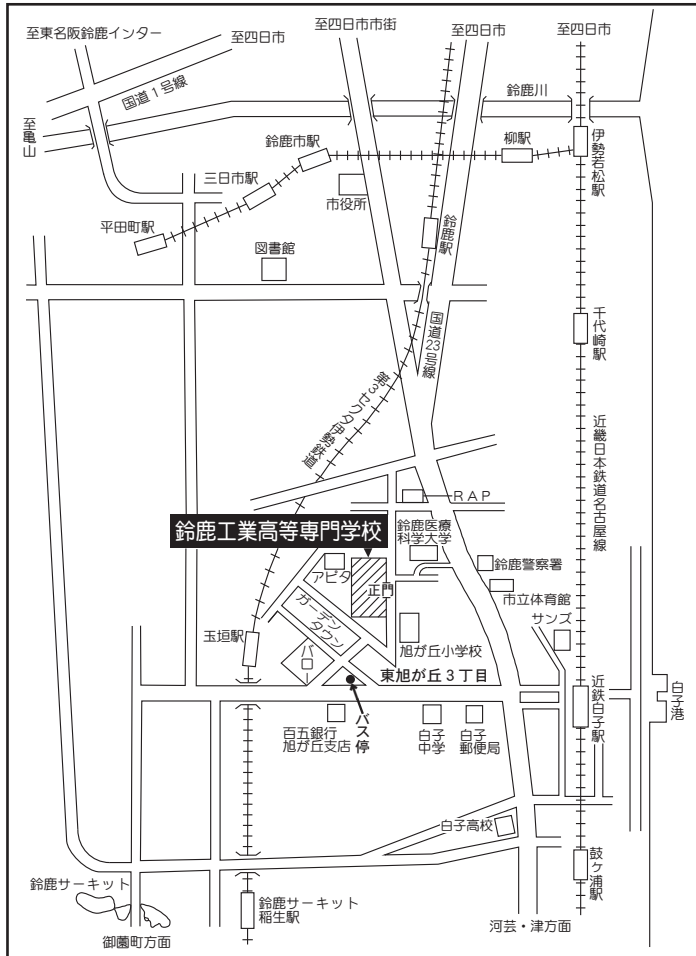
・社会人特別選抜

入学願書	(ワードファイル)
調査書 1	(ワードファイル)
調査書 2	(ワードファイル)
業績調書	(ワードファイル)
受験承諾書	(ワードファイル)

・学力選抜

入学願書	(ワードファイル)
調査書 1	(ワードファイル)
調査書 2	(ワードファイル)
調査書 3	(ワードファイル)

学校の位置図および交通機関



■本校への交通機関

本校は、近鉄名古屋線白子駅の西北2.5kmのところに位置しています。

白子駅西口から三重交通バス平田町行又は鈴鹿サーキット行に乗車約10分、東旭が丘3丁目下車、徒歩約7分

求める志願者像

- ・ 科学技術の発展に寄与する意欲のある人
- ・ 自らの向上をめざして継続的に自己学習を行う意欲・適性のある人
- ・ 論理的に物事を考える適性を持つ人
- ・ 豊かな想像力を持ち、何事にも積極的に挑戦する意欲・適性のある人
- ・ 広い視野を持ち、将来、国際社会で活躍する意欲・適性のある人

入学試験に関する問い合わせ、出願書類の請求先

独立行政法人 国立高等専門学校機構

鈴鹿工業高等専門学校

入試広報室

〒510-0294 三重県鈴鹿市白子町

TEL 059-368-1739 (学生課入試係)

FAX 059-368-1738

<http://www.suzuka-ct.ac.jp>